

有峰を巡る水の力

令和4年(2022)6月12日(日)

有峰の水が、取水・送水・発電の施設で繋がっていることを知る

新緑の有峰で、有峰ダムに集められた水の源や有峰ダムから送られた水が富山県の貴重な電力となっていることを学びます。もうひとつの有峰を探訪します。

協力:北陸電力(株)常願寺水力センター



北陸電力(株)常願寺水力センター 岩谷氏による解説



和田川第二発電所内に2機の水車発電機があります。



有峰ダムからの水がここで発電され下流の発電所に続きます。



有峰ダムの高さを実感します。



ダム内は10度未満で寒いです。※日本酒の熟成に良いとか



有効貯水量は富山県1位、全国11位です。



午後から有峰ダムの歴史を学習します。



今回のメイン！ 関係者のみのゲートを開けていただき秘密基地に向かいます。



普段見ることができない有峰に眼が行きます。



改めて有峰の雄大さを実感します。



ここは有峰湖の東端に位置します。



折立発電所は、有峰ダムの建設当初にできたとのことです。



タブレットを交えて丁寧に解説いただきました。

このあと折立キャンプ場に向かい、途中の送水管や折立堰堤をみて解散となりました。とても濃厚な一日でした。

有峰森林文化村での初企画！有峰での発電施設を研修しました。
有峰＝水力発電＝富山の生活 の関連性を知っていただきました。
参加者の皆さんから「とても勉強になった」「水がこんなふうに使われているを始めて知った」と大好評でした。
今回も募集人数を上回る希望者となったため抽選させていただきました。次の企画へのご応募お待ちしております。